

あまっている薬をどうする？ その疑問を薬剤師にぶつけよう！



～残薬問題とネイビーバグプロジェクト～



高齢化が進む中、在宅療養の需要は、今後ますます増加が見込まれます。在宅療養の推進には、関係する医療・介護の多職種の連携が必要不可欠です。

現在、飲み残された処方薬が全国的な課題となっています。課題解決には、薬剤師だけではなく、さまざまな医療職、介護職の皆さまの協力がとても重要になります。

そこで今回は、診療所や病院の先生方をはじめ、医療職、介護職の皆さまに「残薬問題」について理解を深めていただくためのセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

日 時 平成 31 年 3 月 13 日（水） 19：00～21：00

会 場 横須賀市生涯学習センター 大学習室

横須賀市西逸見町 1 - 38 - 11 ウェルシティ市民プラザ 5 階

＊京浜急行線「逸見駅」または JR 横須賀線「横須賀駅」下車 徒歩 7 分

＊地下に有料駐車場があります（4 時間まで 310 円、4 時間以降は 210 円／30 分）

対 象 医師（診療所・病院）、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、事務職員、ケアマネジャー、ヘルパー、栄養士など その他、医療・介護の関係職種

定 員 先着 120 名

＊参加決定は、お受けできない場合のみ、電話または FAX でご連絡いたします。

講 師 横須賀市薬剤師会 中村 康之 氏

テーマ あまっている薬をどうする？その疑問を薬剤師にぶつけよう！

～残薬問題とネイビーバグプロジェクト～

＊講義とディスカッション形式の研修です。



申込み 別紙申込用紙に、氏名（フリガナ）、職種（主な資格）、勤務先（所属事業所名及び住所）、連絡先電話番号、FAX 番号を明記の上、**FAX**でお申し込みください。

申込先 横須賀市地域医療推進課 FAX 046-822-4363

締 切 平成 31 年 3 月 5 日（火）必着

その他 ・残薬についての疑問や意見について、薬剤師がお答えします。
・情報交換の場にもなるため、名刺等のご用意をおすすめします。



主 催 横須賀市、横須賀市薬剤師会、横須賀市医師会

企 画 横須賀市在宅療養連携会議

担当：横須賀市健康部地域医療推進課

TEL 046-822-4332

FAX 046-822-4363

《送付先》

横須賀市地域医療推進課 在宅療養連携推進係

FAX番号 046-822-4363

申込締切：3月5日(火)必着

日時：3月13日(水)19:00～21:00

会場：生涯学習センター 5階 大学習室

平成30年度多職種連携セミナー(残薬問題)
「あまっている薬をどうする？その疑問を薬剤師にぶつけよう！」
参加申込書

勤務先名	
勤務先住所	
連絡先電話番号	
連絡先FAX番号	

※下記表の職種等番号欄には、業務上の主な資格を次の中から番号を選んで記入してください。

- ①医師 ②歯科医師 ③薬剤師 ④看護師 ⑤歯科衛生士 ⑥事務職員 ⑦ケアマネジャー
⑧ヘルパー ⑨栄養士 ⑩その他(カッコ内に職種をご記入ください)

代表者に ○印	参加希望者氏名 (フリガナは必ずお書きください)		職種等番号 ※上記の欄外を参照
1	フリガナ		()
	氏名		
2	フリガナ		()
	氏名		
3	フリガナ		()
	氏名		
4	フリガナ		()
	氏名		

- * 複数で申し込まれる場合は、**代表者の番号に○印**をつけてください。
- * お申し込みはFAXのみ受け付けます。締め切りは、3月5日(火)必着です。
- * 定員を超え、参加いただけない場合のみ、電話あるいはFAXで代表者にご連絡いたします。
- * **連絡のない場合は参加できますので、連絡なく欠席されることのないよう、必ずご出席ください。**